

平成 29 年 7 月 21 日  
国土交通省東北地方整備局  
新庄河川事務所  
庄内町教育委員会

庄内町の教職員を対象とした「ふるさとの成り立ちと防災を学ぶ現地研修会」を開催  
～授業づくりに役立つ地域教材の再確認～

自然災害から命を守るためには、幼少期からの防災教育が重要であるため災害対応等を担う国土交通省では、防災教育の支援に係る取り組みを強化しております。

今回、平成 29 年 7 月 28 日（金）に、防災教育における支援の一環として、庄内町の小中学校の教職員等を対象とした「ふるさとの成り立ちと防災を学ぶ現地研修会」を行います。

新庄河川事務所では、平成 29 年度内に庄内町の 4 つの小中学校を対象として、庄内町が推進している「ふるさと教育」と連携した形で防災教育を行う予定としております。今回、その内容をさらに深めるために、庄内町の小中学校の教職員等を対象とした「ふるさとの成り立ちと防災を学ぶ現地研修会」を行います。現地研修会では、立谷沢川流域の地形や郷土及び砂防事業の効果等を学ぶとともに、授業づくりに役立つ地域教材の再確認を行い、今後、庄内町のふるさと教育及び防災教育に資することを目的としております。なお、現地研修会の実施にあたっては、<sup>※1</sup>山形大学（八木浩司教授）と協同で実施します。

※1：月山及び立谷沢川等郷土と地形の成り立ち等についての教育実践に精通した山形大学の教授から協力をいただくものです。

記

■実施内容

①現地研修会（兼庄内町教育研修所課題別研修会）

日 時：平成 29 年 7 月 28 日（金） 8：20～12：00

集合場所：庄内町立川庁舎（3F 大会議室）

山形県東田川郡庄内町狩川字大釜 22

■参加人員：山形県庄内町小中学校教職員等 約 28 名

（発表記者先）

山形県政記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会、新庄新聞放送記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

〒996-0071 新庄市小田島町 5-55 TEL 0233 (22) 0262（調査課直通）

副所長（砂防） しぎはら 嶋原 よしたか 吉隆（内線 205）

調査課長 くぼた 窪田 としかず 敏一（内線 351）

庄内町教育委員会

〒999-6601 東田川郡庄内町狩川字大釜 22 TEL 0234 (56) 3317

指導主事 いがらし 五十嵐 としたけ 敏剛

# ふるさとの成り立ちと防災を学ぶ現地研修会(兼庄内町教育研修所課題別研修会) 実施計画(予定)

実施期日:平成29年7月28日(金)

時間割	実施内容	場所	備考
8:20 ~ 8:35	開会	庄内町立川庁舎	3F大会議室
8:45 ~ 8:45	清河八郎の碑	清川地区(清川八郎記念館)	車内で説明
8:55 ~ 9:00	清川関所跡 松尾芭蕉上陸の地	清川地区	
9:05 ~ 9:15	最上川合流点	清川地区	
9:20 ~ 9:20	北楯大堰	清川地区	車内で説明
9:30 ~ 9:35	龍神の碑及び羽黒古道	肝煎地区	
9:45 ~ 9:55	六淵砂防堰堤	立谷沢地区	
10:00 ~ 10:10	玉川第六砂防堰堤	立谷沢地区	
10:15 ~ 10:25	北月山荘	立谷沢地区	休憩
10:40 ~ 11:00	潜岩砂防堰堤	立谷沢川上流部	
11:15 ~ 11:20	水田にある巨石(過去の土砂洪水痕跡)	瀬場地区	
11:30 ~ 11:40	月山ビジターセンター	鶴岡市羽黒町	
12:00	閉会	庄内町立川庁舎	

: 現地研修会のみどころ

## 参考

庄内町における、今後の防災教育の実施予定。

学校名	期日	備考
立川中学校	7月11日(火)~12日(水)	完了
立川小学校	9月25日(月)~26日(火)	予定
余目第一小学校	10月2日(月)~3日(火)	予定
余目第四小学校	10月10日(火)	予定